



札幌協働保育園新園舎が完成します

札幌協働保育園 園長 庄司 健一

昭和53年に開園した保育園園舎も35年が経ち、今年の4月から園舎の建替工事が始まりましたが、早いもので間もなく完成となります。

新園舎は鉄筋コンクリート2階建てとなり、全体的に木のぬくもりを感じられる園舎で、自然光が入りやすい明るい保育室となっています。玄関ホールは床暖房がついており、広々とした空間を利用して遊べる造りとなっています。安全管理のため玄関は自動施錠となります。園舎1階には、園文庫コーナーを設置し、小さな階段に座りながら絵本を身近に手に触れる様にしました。

園庭は、新たに一面人工芝を敷いて、裸足でも安全に遊べるようにし、また、園庭遊具を充実させ、昇降・渡る等様々な身体の運動を体験できるコンピネーション遊具を設けました。

仮園舎での保育は勝手が違うこともあり、中々大変なものでしたが、職員一同知恵をしぼり、とてもいい経験になったと思います。

新園舎でも、自然に恵まれる絶好の環境を生かし、子ども一人ひとりの個性を伸ばせるよう職員一同努めています。



札幌協働保育園完成予定図

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 11月22日(土) 見守りボランティア研修会 場所：拓北・あいの里地区センター

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 11月8日(土)～9日(日) 釣りと観光の旅(礼文華・洞爺湖)
- 11月15日(土) 法人運動会 場所：西当別コミュニティーセンター
- 11月29日(土) 事例検討会 場所：拓北・あいの里地区センター
- 11月30日(日) 札幌協働保育園改築見学会、祝賀会
- 12月6日(土) ふれあい交流会(むう・響合同忘年会) 場所：拓北・あいの里地区センター





新人職員紹介

～2014年度 その④～

たくあいアクティビティむう(夢)
齋藤 歌奈子



お陰様で、再入職してから6か月がたちました。
まだまだ不慣れなことばかりですが、病棟、外来、サポートセンター、重心で経験したこと を活かして皆様が健康に過ごせるよう努めたいと思います。よろしくお願ひします。※11月1日付でサポートセンターに異動しました。

たくあいアクティビティ第3「むう(夢)」
石橋 和美



4月からたくあいアクティビティ第3むうに配属になりました石橋和美です。毎日の療育の中で子どもたちの笑顔や成長に直接触れることができ充実している日々です。一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

たくあいアクティビティ第2「むう(夢)」
坂上 祐太



坂上祐太31歳、身体も心も大きい人間を目指しています。元気いっぱいの第2むうの子どもたちと一緒に遊ぶ事で私自身も沢山の元気を分けて貢って、充実した日々を過ごしています。

この元気で更に頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

たくあいアクティビティ第4「むう(夢)」
佐藤 美翔



4月から第4むうに所属になりました佐藤美翔です。今まで重心や老人、児童ティで働いてきた経験を生かして、むうでも信頼できる職員になれるように頑張っていきたいと思います。至らないところもありますが一生懸命にやっていきますので、よろしくお願ひします。

山の家通信



仁木町冷水峠にある当法人の保養施設
“山の家きょうどう”からの通信を毎号
掲載します



たくさん実をつけたりんごの木

北海道を代表するフルーツの産地、仁木・余市。

国道5号やフルーツ街道を走っていると、左右に広がる畑から赤いりんごやぶどう、梨などが目に飛び込んでいます。農家にとっては休む暇もない忙しさだけど、1年の苦労が実を結ぶ収穫の季節です。

今年はりんごも豊作。早生の津軽(つがる)が終わると、昂林(こうりん)やひめかみが収穫期を迎えます。そして、仁木・余市の代表的な品種ふじの登場です。ところが、農家の高齢化と後継者不足で、離農やトマト栽培への転換等りんご農家が減っていると言われています。



HSK たんぽぽうりんご 第27号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻512号

[発行] 2014年11月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会

アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野秋夫

〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3

TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887

[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)